

アルコール問題を抱えた家族と生きてきたあなたへ



家族の方へ  
～アルコール依存症に関わってきた  
医師からのメッセージ～  
猪野亜朗 (かすみがうらクリニック副院長)



201年2月6日(日) 14時～17時

ハートフルスクエアG 2階 研修室50  
(JR岐阜駅 2階東側通路から徒歩2分)  
参加費 2000円 定員 50名 (申込先着順)

## プログラム

14時 講演 猪野亜朗  
「家族の方へ～アルコール依存症の治療に関わってきた医師からのメッセージ～」

16時 体験談 ようこさん(月うさぎの会)  
「飲酒の仕方に問題のある夫との暮らし」

講演後、講師と実行委員を囲んで、女性限定のミーティングを行います。妻として、母として、日頃の思いを語ってみましょう。聞いているだけの参加も歓迎します。

猪野亜朗 (イノアロウ)

三重県こころの医療センター(旧三重県立高茶屋病院)で、35年にわたりアルコール依存症の治療を行う。その間、仲間と共に「断酒の家診療所」、三重県アルコール関連疾患研究会を立ち上げ、全国に先駆けて内科と精神科の連携に取り組んで、三重モデルと呼ばれる体制を築いた。近年は地域の保健・福祉関係機関、救急救命部門との連携も始まり、地域ぐるみで依存症者とその家族への支援に取り組んでいる。三重県アルコール関連疾患研究会は、平成24年度第62回保健文化賞を受賞。『アルコール依存症家族読本』(アスク・ヒューマンケア)など著者多数。2009年4月から現職。

「家族である私への贈り物」

## 申込方法

氏名と連絡先をご記入の上、FAXかメールにてお申し込みください  
2010年1月31日必着  
申込先 ながら心理相談室 058-295-6703 keiko.h@nagarashinri.com

家族支援を考えるプロジェクト実行委員会主催

アルコール問題には家族の協力が不可欠であるにも関わらず、苦悩する家族を当事者として支えるシステムがないことを杞憂して、奥村純子(保健師・日本アルコール関連問題学会評議員)と大野佳枝(臨床心理士)が本プロジェクトを企画しました。

がんばる女性を応援する、ながら心理相談室とのコラボレーション企画です。